

GRIスタンダード改訂

GRIは「改訂版共通スタンダード2021」の正式発表を2021年10月5日に行いました。

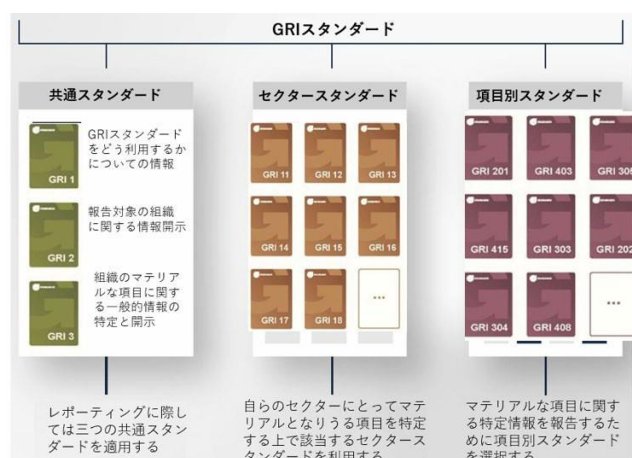
今回の「改訂版共通スタンダード2021」の導入は報告組織のスタンダード使用に係る利便性、透明性、報告の質、一貫性を向上させ、組織が経済、環境、人々へ与えるインパクトを開示するために、報告要求事項の一層の明確化、マテリアルな項目特定の手引きを充実しています。また同時に、報告の基盤を強化するためにセクタースタンダードも導入しました。

今回の改訂版では、主に以下の分野に焦点を当てています。

- ・ GRIスタンダードにおける人権開示の強化
- ・ GRI 1 : Foundation 2021(現 GRI 101: Foundation 2016/基礎)改訂
- ・ GRI 2 : General Disclosures (現 GRI 102: General Disclosure 2016/一般開示事項)改訂
- ・ GRI 3 : Material Topics 2021(現 GRI 103: Management Approach 2016/マネジメント手法)改訂とデューデリジェンス概念の強化
- ・ セクタースタンダードの導入

また、主要な改訂点は以下の通りです。

- ① スタンダード構造及び用語改訂
- ② 主要概念追加・改訂
- ③ 報告原則一部改訂
- ④ マテリアルな項目を特定する際の手引きの充実
- ⑤ GRIスタンダード準拠への一本化
- ⑥ 責任ある企業行動のための新たな開示事項の充実
- ⑦ 既存開示事項の改訂
- ⑧ セクタースタンダードの導入



「改訂版共通スタンダード2021」は2023年1月1日に発効し、以降に発行される報告書またはその他の資料に適用されますが、発効日前の使用も推奨されています。「改訂版共通スタンダード2021」(英語版)原文はGRIホームページでご確認ください。

GRIホームページ：<https://www.globalreporting.org/>

「改訂版共通スタンダード2021」について弊社による解説セミナーを10月11日(月)に実施いたします(11月以降の日程は未定)。セミナーの詳細は以下URLよりご確認ください。

詳細&申込み：https://www.idcj.jp/sdgs/img/update-seminar_for_GRI_universal-standards.pdf